

会員数	37,803	(前月比) + 37
郵送	3,586	(前月比) + 174
手配り	29,089	(前月比) + 181
協同基金到達額	2,494,285,000円(8/31現在) [前月比 2,467,000増]	
協同基金出資者数	89,054名(8/31現在)	
いのちを守る助け合い募金額	15,282円(8/1~31)	



発行  
健康友の会 みみはら  
民医連  
本部事務局組織部  
機関紙編集委員会  
〒590-0821  
堺市堺区大仙西町6丁184-2  
Tel.072-244-8061  
Fax.072-244-7860  
1部30円

2020年度 共同組織拡大強化月間

# 10,000人対話で、友の会らしいつながりをひろげよう!

9月3日 フェニーチェ堺 小ホール



今年の「スタートダッシュ集会」は、新型コロナウイルスの影響で、広い会場を確保し、人数を絞って80人ほどで開催しました。

今年の月間は、「仲間ふやし」を柱に、新型コロナウイルスの下で、同仁会をはじめとしたみみはらグループが取り組んでいることを多くの人に知らせることにしています。9月～11月の月間期間中に「1万人対話」を目標に、「いこも・どこでも・何度でも」を合言葉にして、より多くのひととの対話をめざします。また、友の会と会員をつなぐ機関紙「ともし」をできるだけ多くの人に手渡しで届けることを目標に、「配布協力者」ふやしにも取り組みます。



月間の方針を真剣に聞く参加者

集会では、医療生協かまち野・前川理事の「コロナ禍でも組合員活動を止めない取り組み」の講演や、この間の友の会のブロック・

「スタートダッシュ集会」



検温など、感染対策

支部活動、耳原総合病院の現場からの報告、耳原歯科診療所の感染対策の取り組み「ビデオ」など、月間に向けてのいい交流ができました。感染予防で制限された時間でしたが、支部や事業所の取り組みの「報告集」を作成し、対応しました。

最後に、今年の月間は、新型コロナウイルスの影響で様々な制限がありますが、友の会とみみはらグループの全職員の力を合わせて月間に取組むこと、連日奮闘している医療・介護現場で働く仲間に向け、感謝と励ましのエールをみんなが届けたいことを確認し集会を終えました。

(同仁会本部・組織部 篠原 聡)

健康友の会みみはら旅行サークル

### 第31回バスツアー中止!

12月開催予定の「旅行サークル第31回バスツアー」は、新型コロナウイルス感染拡大などの状況を踏まえ、中止としました。なお、次回は2021年5月の予定です。日程が決まり次第、ご案内します。

問い合わせ：友の会旅行サークル事務局 (☎090-9614-4993 井上)



現場への感謝の気持ちを理事長に託しました。

理事長からは、「コロナ禍での友の会の「防衛」御エプロンづくり」「協同基金」などへのご協力へのお礼の言葉を述べました。

田端志郎理事長  
月刊たまり場訪問記  
その① 中区ブロック  
田端理事長による「たまり場訪問」が、中区4支部(深井、八田・宮園、土師・東深井、西陶器)の「ともの家」からスタートしました。

後、同仁会の各事業所で行われている「コロナ対策、医療・介護活動や、今後の同仁会のビジョンと友の会の役割について」が述べられました。

参加者からは、「コロナに関する感染予防やサークル活動のあり方など、様々な質問が寄せられました。」

中区には同仁会の事業所がなく、耳原総合病院から離れた地域ですが、今回の理事長訪問を通じて、同仁会と会員との「心の距離」が縮まりました。

医療・介護の現場にエールを

クイズのハガキに一言、メール、写真、なんでも結構です。コロナ禍で奮闘する現場に、励ましの言葉をお願いします。

聴診器

「ご意見箱」をご利用になったことがあつたでしょうか? 新型コロナウイルスにかからないように気をつけて生活している日々。「肺炎球菌ワクチンを受けよう」と、みみはら高砂クリニックに予約の電話をした友人が、「現在、定期的に受診しておられる方のみ、予約を受け付けています」と言われたそだ。「定期受診はしていないけど、耳原以外にかかったことはないのに。なんで?」と私に質問があった。鳳クリニックでは受けられなかったのに、私にもわからない▼高砂クリニックに行つたとき、「ご意見箱」を探した。1階の新患受付の前に、他の展示物に埋もれそうな「ご意見箱」を見つけたが、用紙が見つからない。自分の手帳を一枚切つて、「肺炎球菌ワクチンを定期受診していない希望者にも接種できるようにしてほしい」と書き、住所・氏名・電話番号を記入し、「返事がほしい」とも書いた。数日して「検討の結果、定期受診以外の方のご希望に添つておりました」と返事あり▼「ご意見箱」が1つ。「ご意見箱」と「記入用紙と鉛筆」を、他の展示物に埋もれない、目立つところに設置を窓口に言っても解決できない時は、「ご意見箱」に入ると、検討して責任を持った返事が返つてくる。一度ご利用を。

(山上佳代子)